

10月7日 金曜日

タイトル:「Developing the academic surgeons-キャリアパス形成-大学(院)での研究は必要か?」

キャリアパス形成の中で重要な要素である研究活動、特にアカデミックサージョンの在り方について、各領域から一流の指導者の方々から研究マインドの重要性・養い方、外科医・研究活動の両立法について、会長の中島先生をはじめ分野会長の荻野先生、松原先生もディスカッサントとしてご参加頂き、熱い議論が交わされました。JATS-NEXT 委員からも飯塚先生(心臓血管)、坂入先生(呼吸器)、野間先生(食道)が登壇しました。

第一会場でしたが、参加して頂いた若い先生が少ない(ように見えた)のは残念でしたが、熱い思いは伝わったと信じています。

文責:宮崎拓郎

